

令和３年度 山口県地域農業戦略推進協議会 事業実績書

1 運営関係

本県農業のあるべき姿である水田収益力強化ビジョンの実現に向けて、山口県地域農業戦略推進協議会規約等に従い、次のとおり実施した。

会議名	開催時期	内 容
総 会	令和３年 ４月 23 日	・ 規約・規程の改正 ・ 令和２年度事業実績及び収支決算 ・ 令和３年度事業計画及び収支予算 ・ 令和３年度産地交付金の配分 ・ 水田農業改革推進部会の取組
	令和３年 ８月 6 日 (書面決議)	・ 令和３年度「高収益作物次期作支援交付金」事業（国４次募集）の実施について ・ 令和３年度「結びつき米等拡大加速化支援事業」の予算額の変更について ・ 令和３年度予算の変更について
	令和３年 12月 23 日	・ 令和４年産米の生産の目安 ・ 令和４年度産地交付金の活用方針 ・ 水田農業改革推進部会の取組
幹事会	令和３年 ４月 16 日	< 総会附議事項等の決定 > ・ 規約・規程の改正 ・ 令和２年度事業実績及び収支決算 ・ 令和３年度事業計画及び収支予算 ・ 令和３年度産地交付金の配分 ・ 水田農業改革推進部会の取組
	令和３年 ８月 4 日 (書面決議)	< 総会附議事項等の決定 > ・ 令和３年度「高収益作物次期作支援交付金」事業（国４次募集）の実施について ・ 令和３年度「結びつき米等拡大加速化支援事業」の予算額の変更について ・ 令和３年度予算の変更について
	令和３年 12月 16 日	< 総会附議事項等の決定 > ・ 令和４年産米の生産の目安 ・ 令和４年度産地交付金の活用方針 ・ 水田農業改革推進部会の取組
監事監査	令和３年 4 月 12 日	・ 令和２年度事業実績及び収支状況（通年）
内部監査	令和３年 4 月 9 日 令和３年 10 月 13 日	・ 令和２年度事業実績及び収支状況（通年） ・ 令和３年度事業実績及び収支状況（上半期）

* 需給調整検討委員会（需要に応じた米生産の推進に係る協議）は未開催

2 水田農業改革推進部会

本県農業のあるべき姿である水田収益力強化ビジョンの実現に向けて、「担い手育成（ひと）・産地育成（もの）・農地集積（とち）」を一体的に推進していくため、各関係機関及び地域農業再生協議会との協議等、各種取組を実施した。

（１）全体会議

項 目	時期・回数	内 容
地域農業再生協議会及び各関係機関との協議	随時	○新規就農者の確保・定着と集落営農法人の連携強化に係る協議 ○水田収益力強化ビジョン実現に向けた協議 ・関係団体と連携した需要と供給の結びつき強化に係る協議 ・需要情報の発信に係る協議 ・産地交付金の活用方針に係る協議 ○担い手への農地集積に係る協議

- ・令和３年度結びつき米対策実施要領等制定：４月２７日
- ・令和３年度結びつき米対策実施計画ヒアリング：６月４日、６月２１日～６月２５日、８月２５日
- ・高収益作物次期作支援交付金（４次募集）事業：実施計画協議８月１１日
- ・施設園芸等燃油価格高騰対策事業（３次公募）：募集等の協議１０月２８日

（２）山口米ワーキングチーム会議

項 目	時期・回数	内 容
結びつき米を核とした水田フル活用の取組	随時	・地帯別・品目別の課題と推進方向（高温耐性品種の導入、良食味米の取組拡大等） ・集出荷体制の強化と流通出荷拠点の活用 ・需要情報に基づく地域戦略の策定と実践支援（結びつき米等の拡大加速化支援対策等） ・需要の確保、需給情報の共有

- ・令和３年度作付動向、販売動向等に関する協議：６月１１日
- ・需要に応じた生産、水稻作付推進に関する協議：７月２８日
- ・令和４年産米作付け動向調査、山口県産米需給見通し及び生産目安提示：８月１７日

（３）集落営農法人連携推進コーディネーター等会議

項 目	時期・回数	内 容
法人間連携及び法人連合体の育成・経営基盤の強化に向けた取組	随時	・コーディネーターによる取組強化（活動計画作成、取組の共有化） ・候補地域の掘り起し（候補リスト１５カ所） ・研修会等の開催による設立の加速化 等

- ・連合体育成・支援に関わるコーディネーター協議：４月１４日・２０日、５月１１日、８月３０日、１１月１２日
- ・コーディネーター情報交換会：７月２０日
- ・既設連合体との意見交換：１月１１日・２４日、２月１日・２４日

3 各種事業の実施

地域農業戦略の推進、担い手を核とした産地づくり、担い手の確保・育成等、山口県地域農業戦略推進協議会の目的を達成するため、各種事業について、次のとおり実施した。

(1) 経営所得安定対策等推進事業

各地域農業再生協議会と連携し、経営所得安定対策等関係諸施策の円滑な実施に向け推進を図った。

項 目	時期・回数	内 容
経営所得安定対策等実務者研修会	<新任者研修> WEB 5月27日 <実務者研修> WEB 6月3日 10月26日 WEB 1月31日 <水活交付金担当者説明> WEB 12月24日	・地域農業再生協議会実務担当者を対象に、制度の周知、システムの操作方法等、経営所得安定対策等の円滑な実施に向けた説明会を開催
地域農業再生協議会の巡回指導	各地域協議会との意見交換等を実施	○総会決定事項の周知 ○事務処理状況の点検 (7月27日～10月1日：10 協議会) ○地域協議会との意見交換 (11月15日～25日：11 協議会) ・令和4年産の水田農業の取組方向(地域ビジョン) ・産地交付金配分と今後の方向(県域設計見直し等) ・地域協議会関係機関役割分担(e-MAFF 他) ・主食用米の作付け推進について ○経営所得安定対策等の円滑な実施に向けた指導、助言(随時)
その他	随時	・共通申請サービス試行の支援 ・各種手引書の作成・配付 ・関係機関との情報交換、検討会議の開催 ・需要情報の発信 ・産地交付金配分額の決定 ・HPによる情報発信

(2) 結びつき米等拡大加速化支援対策

主食用米を安定的かつ計画的に生産・販売する「結びつき」の取組（戦略協議、販路開拓・販売促進、安定供給、需要に応じた生産拡大）、加工用米や新規需要米等を含む水田フル活用の取組、需要先の確保等を支援した。

計画作成主体：各地域農業再生協議会（岩国、周南、山口宇部、美祢市、下関市、あぶらんど萩）、山口県地域農業戦略推進協議会（山口県農業協同組合、全農山口米穀事務所）、16市町

実施主体：山口県農業協同組合各統括本部（岩国、周南、宇部、美祢、下関、萩、本所）、全農山口米穀事業所、16市町

○主な取組：主食用米の結びつき拡大（6地域協議会）

- ・簡易条件整備（3地域協議会）
- ・多収穫米の栽培実証（全農）
- ・山口米共通米袋（統一デザイン）の作成（県農協）
- ・山口米PR資材（統一デザイン直売所幟旗、JAビル懸垂幕等）作成（県農協）
- ・高機能玄米等による商品開発（パックご飯等）（県農協）
- ・システムデータ管理（16市町）

(3) 環境にやさしい安心・安全な農業推進事業

安心・安全な農産物を生産するために必要な安全性確認の実施体制を支援した。

取組主体：山口県農業協同組合

項目	時期・回数	内容
食の安心・安全推進部会（県GAP推進協議会）	随時	・農薬残留等分析の実施及び結果のとりまとめ

部会開催：5月13日

分析実績：1,500点

(4) JGAP 取得加速化推進事業

中核経営体の育成や安心・安全な農産物の供給・販路拡大のため、JGAP 認証取得を支援した。

項目	時期・回数	内容
食の安心・安全推進部会（県GAP推進協議会）	随時	・団体認証の推進 ・啓発活動・各種調査の実施 等

- ・JGAP 研修会：8月5日～8月6日 JGAP 指導員基礎研修（23名）
11月29日～11月30日 団体認証研修（13名）
12月1日～12月2日 JGAP 指導員基礎研修（14名）
- ・JGAP 認証農場：3農場

(5) 産地生産基盤パワーアップ事業

産地の競争力を高めるため、「産地パワーアップ計画」に基づき、高収益な作物・栽培体系への転換や県域の集荷・販売拠点となる施設整備を図る取組を支援した。

- ・山口米ターミナル整備(平成 29 年度)に関する実績確認：1 月 27 日

(6) 新規就業者等産地拡大促進事業

「産地パッケージ計画」に基づく、産地の新規就業者等の受入支援及び生産力の強化への取組を支援した。

- ・リンドウ共同選花・共販体制の構築に向けた実証試験
- ・トマト出荷品質の統一に向けたロット確保
- ・ダイコン出荷規格の見直しに向けた実証試験の実施
- ・イチゴ出荷の少量化・省力化に向けた出荷規格統一の試行
- ・加工用キャベツの輸送・作業効率化に向けた実証試験

(7) 施設園芸等燃油価格高騰対策事業

施設園芸の担い手に対して、燃油価格高騰時のセーフティネットを構築することより、燃油価格高騰の影響を受けにくい経営構造への転換を支援した。

項 目	内 容
燃油価格高騰対策部会	施設園芸産地への「燃油価格高騰対策」の周知及び「燃油価格高騰対策」の実施に係る説明

第 3 次公募開始に伴う加入促進に向けた現地説明会を実施

11 月 5 日～11 月 12 日 6 会場（野菜・花き）

○令和 3 年度取組主体：4 組織、93 戸（うちセーフティネット加入者 88 戸）

- ・山口県農業協同組合 宇部統括本部
- ・山口県農業協同組合
- ・株式会社花の海
- ・山口県花卉園芸組合連合会

○セーフティネット発動：

令和 3 年 11 月分、12 月分、令和 4 年 1 月分(3 月 31 日時点)

(8) 中核経営体育成支援事業

関係機関・団体と連携し、集落営農法人等地域の核となる中核経営体の立ち上がりから法人化後の経営安定化までを支援した。

項 目	内 容
県協議会活動の推進	・ 会議等の開催、専門家派遣等の手順確認
関係団体への支援	・ 地域農業再生協議会等への活動費助成 実績：山口中央 認定農業者向け研修会 ・ 県集落営農法人連携協議会の活動費助成
やまぐち農業経営支援センターの設置・運営(農業経営者総合サポート事業)	・ 関係機関・団体が連携する相談体制を整備し、経営体の経営課題に応じ、専門家等支援チームが伴走支援 <構成員会議> 4月28日、8月24日(書面決議) <地域経営戦略会議> 6月1日 柳井 重点指導農業者設定 15 6月4日 長門 重点指導農業者設定 8 萩 重点指導農業者設定 8 6月7日 岩国 重点指導農業者設定 8 6月14日 下関 重点指導農業者設定 24 美祢 重点指導農業者設定 20 6月18日 周南 重点指導農業者設定 8 7月7日 山口 重点指導農業者設定 31 <経営戦略会議> 4月28日 専門家派遣(経営継承1 他2) 7月19日 専門家派遣(経営継承3、法人化2、他2) 8月27日 専門家派遣(法人化5、他8) 10月22日 専門家派遣(経営継承2) 12月8日 専門家派遣(経営継承1、法人化1、他1)
農業経営の法人化支援 (令和4年3月末までの法人登記)	株式会社アグリハウス安永(下関市) 農事組合法人奈美ファーム(防府市) 農事組合法人なごファーム(阿武町) 農事組合法人あぶキウイファーム(阿武町) 合同会社キノイ(柳井市) 農事組合法人藤ノ木(柳井市)
その他の活動	・ 優良経営体の経営分析と優良経営体表彰者の推薦 (農)ふるさと吉見(宇部市) 9月22日 1次通過現地審査(オンライン) 11月18日 農林水産省経営局長賞受賞 ・ 全国農業担い手サミットオンライン開催 (茨城県:11月18日) ・ 経営局長賞伝達式(12月10日)JAビル

(9) 集落営農法人連合体形成加速化事業

集落営農法人連合体の県内への広域展開や経営基盤の強化を進めるために、コーディネーターの設置及び事業の実証や条件整備を支援した。

- ・ 令和3年度連携推進コーディネーター設置 (3名体制)
- ・ 令和3年度経営基盤強化コーディネーター設置 (2名体制)
- ・ 新たな集落営農法人連合体 営農連携紫福(萩市)7月 (14番目の連合体)
- ・ 既設連合体の経営基盤強化(ハード整備支援): 5連合体

(10) 収入減少影響緩和対策積立金管理業務

米・畑作物の収入減少影響緩和対策の加入者からの積立金の管理業務として、該当者への積立金の払戻しを実施した。

積立金払い戻し : 6月24日(確定返納345件、全額返納294件)

令和3年度対策積立 : 251件(9月末現在)

積立金の払い戻し : 9月24日(全額返納2件)

(11) 新市場開拓に向けた水田リノベーション事業

産地・実需者協働プランに参画する生産者が、実需者ニーズに応じた価格・品質等に対応するために必要となる低コスト生産等取組に支援した。

- ・ 3地域協議会(防府徳地:25戸、山口中央:174戸、山口宇部:34戸)が加工用米について取組

(12) 高収益作物次期作支援交付金(4次募集)事業

令和3年1月から3月に発令された新型コロナウイルス感染症のまん延防止のための緊急事態宣言に伴う影響により売上減少の影響を受けた高収益作物について、次期作に前向きに取り組む農業者を支援した。

- ・ 南すおう、防府徳地、山口中央 が取組